

藤沢市住宅マスタープラン



藤 沢 市

*Fujisawa
Housing
Master Plan*

目次

はじめに.....	1
第1章 藤沢市住宅マスタープラン策定の背景と目的.....	2
1 策定の背景.....	2
2 マスタープランの目的.....	3
3 マスタープランの位置づけ.....	3
4 計画の構成と期間.....	4
第2章 藤沢市における住宅と居住環境に関わる 現状と動向及び課題.....	5
1 基本的な動向について.....	5
(1) 人口と世帯の動向.....	5
(2) 住宅と住生活の動向.....	9
2 市民意識調査の結果.....	14
(1) 意識調査の概要.....	14
(2) 住まいの状況について.....	15
(3) 今後の住まい方について.....	19
(4) 住宅の安全対策について.....	20
(5) 空き家について.....	21
(6) 今後の住宅政策のあり方について.....	23
3 住宅と居住環境に関する課題.....	24
(1) 課題整理の考え方.....	24
(2) 各視点からの主要な課題.....	24
第3章 住生活の将来像と基本方針.....	27
1 理念.....	27
2 住生活の将来像.....	28
3 三つのテーマ.....	29
4 基本方針.....	30
第4章 住生活向上のための施策展開.....	33
1 施策体系.....	33
2 施策展開.....	36
テーマ1 誰もが安心して住み続けられる住生活の実現.....	36
(1) 住宅確保要配慮者（高齢者、低額所得者、障がい者、子育て世帯、外国人等）のため の居住の保障（住宅セーフティネット）.....	36
(2) 住宅の居住環境の維持向上.....	40
(3) 勤労者や若年世代の住宅確保への支援.....	41
テーマ2 持続・循環可能な住宅ストックの利活用と再生.....	42

(1) 空き家の適正管理と利活用	42
(2) 市営住宅の長寿命化等による利活用	43
(3) 既存住宅の質的向上	44
(4) 居住循環を可能とする住宅市場の形成.....	45
(5) 災害時における住宅の確保	47
テーマ3 少子超高齢社会に対応した居住環境を支えるまちづくり.....	48
(1) 多世代が住みやすい住宅地の形成	48
(2) 高齢化が進む大規模団地の再生.....	49
(3) 都心居住とコンパクトなまちづくりの検討	50
(4) 市民等との協働・連携による住まい・まちづくり	50
第5章 住宅マスタープランの推進に向けて	52
1 重点施策.....	52
(重点施策-1) 居住支援協議会による住宅確保要配慮者への支援	54
(重点施策-2) 空き家の適正管理の促進と利活用の推進	56
(重点施策-3) 市営住宅の長寿命化等による居住性の向上と活用の推進	58
(重点施策-4) 団地再生に向けた地域と連携した取組の推進.....	60
2 推進体制.....	62
(1) 推進の基本的考え方	62
(2) 庁内体制	62
(3) 市民、NPO、事業者、関係機関等との連携.....	62
3 進行管理と見直し	63
4 成果指標等について	63
(1) 全体指標	63
(2) 重点施策の指標	63
5 住宅の供給目標.....	65
(1) 市営住宅の供給目標及び考え方.....	65
(2) 住宅地の供給	65
参考資料.....	66
(資料1) 住生活に係る地区別の状況	66
(資料2) 用語解説.....	94
(資料3) 住宅マスタープランの策定経過	100

本文中において「*」印を付した用語については、94 ページ以降の「用語解説」においてその意味や定義などの詳細を説明しています。